

5・6年4組教室

本時で目指す授業

親しみのある美術作品を鑑賞することで造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりする授業。

1 題材名 この絵，どんな絵？

2 本時の目標

作品の中から見付けたことを基に話し合うことを通して，作品の造形的な美しさや表現の意図・特徴などについて感じ取り，自分の見方や感じ方を深めることができる。

3 目指す子どもを育てるために

(1) 子どもの実態

事前調査の結果※1から，児童は絵画を鑑賞するとき「明るさや色」「写実的かどうか」「絵画から受ける印象などを感じたり想像したりすること」などを視点としていることが分かった。しかし，絵画の主題や作者の思いなどを考えたり想像したりする経験は少ないという結果が得られた。また，共通点よりも相違点について目を向ける児童が多かった。

(2) 題材について

本題材は，世界的に有名な絵画を鑑賞する活動を通して自分の見方や感じ方を深める題材である。児童はこれまでに教科書に掲載されている絵画や友だちの作品などを鑑賞し，自分なりの感想を友だちに伝えたり，友達の感想を聞いたりしている。そして，鑑賞を通して得たことを生かし，その後の製作活動に表し方を工夫しながら表現してきた。

(3) 育てたい資質能力

本時前半では，二つの作品を鑑賞し，絵画から見つけたことを基に共通点や相違点などを話し合う。後半の作品では，さらに①造形的な良さや美しさと②表現の意図や特徴の2つの視点について話し合い，作品に対する自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。

(4) 手立て

- ・児童がこれまでに見たことがある世界的に有名な絵画の活用。
- ・作品の中からもろいろなものを発見したり，作者の意図や想像したことを話したり聞いたりする場面の設定。

(5) 目指す子どもの姿

作品をじっくりと鑑賞し，様々な気づきを基に作者の意図を想像することなどで自分の見方や感じ方を深めることができる子ども。

主に働かせる見方・考え方の
親しみのある美術作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりすること。

4 事前調査

児童の絵を鑑賞する時の視点について調査を行った。

【※1事前調査結果】

5月10日実施 対象15名

事前調査質問用紙

下の絵を見て感じたことや考えたこと、想像したことなど何でもいいので教えて下さい。(自由記述)



○似ているところよりも△違うところを見つける児童が圧倒的に多かった。また、人や全体から受ける印象に関する感想が多かった。

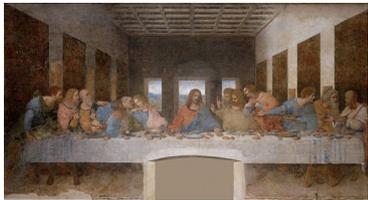
	人の印象	絵全体の印象	写実的かどうか	表面の形状	明るさ	色	対象のポーズ	作者について	画材について	何も感じない	①造形的な良さや美しさ	②表現の意図や特徴	合計
		△	△	△	△	△					△	△	
	△	△	△	△	△		○		△		△		
										◆			
	△	△					○					△	
	△	△			△							△	
	△						○						未
	△												
				△	△	△	○						
	△						○						
	△	△											
		△					○	△	△				
		△									△	△	
	△	△			△	△	△						
	△												
相違点	8	8	3	7	8	3	1	1	3	0	3	4	49
共通点	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6

△相違点 ○共通点 ◆その他

5 本時で使用した鑑賞絵画

鑑賞するにあたって、実物の鑑賞はできないためA1サイズ（教師用）とA4サイズ（児童用）を使用する。また、絵画の実際の大きさや制作年なども合わせて紹介し、イメージを膨らませる手助けとする。

<鑑賞絵画 A>



『最後の晩餐』
レオナルド・ダ・ヴィンチ
(1495-8年, サンタ・マリア・デッレ・グラツィエ教会)
420×910 cm
室町時代 (525年前)

<鑑賞絵画 B>



『モナ・リザ』
レオナルド・ダ・ヴィンチ
(1503-6年, ルーヴル美術館)
77×53 cm
室町時代 (517年前)

<鑑賞絵画 C>



『落穂拾い』
ジャン＝フランソワ・ミレー
(1857年, オルセー美術館)
83.5×110 cm
江戸時代終わりごろ (163年前)

本活動では、前半で鑑賞絵画AとBを後半でCを鑑賞する。これらの絵画はメディアでも取り上げられることが多い作品である。Bは本校の図書室にも図書作品の紹介のために掲示されており、日常的に複数の児童が目にしており、しかし児童は、今までに見たことはあってもじっくりと2つの作品を見比べたり、作品の細部にわたって見たりした経験はないと思われる。そのため、本時で鑑賞することで絵の中から新たに発見することを数多く体験することとなる。Cについては、人の動きや奥行きが分かりやすく、前景と後景に描かれている人物が対照的であること等、様々な事に気付きやすい絵画と思われるために選択した。

また、AとBの2つの作品を比べる際には、共通点や相違点を鑑賞の視点とする。予想される共通点は、近いものと遠くのものがあるって奥行きが感じられる。人が描かれている。作者が同じ。などが考えられる。予想される相違点は、人数が違う。何か話をしている。部屋の中と外。などが考えられる。これらの気付きをじっくりと鑑賞するきっかけとした。Cの鑑賞は、AやBとの共通点や相違点の気付きの他に①造形的な良さや美しさ、②表現の意図や特徴を鑑賞の視点として話し合いをする。このように、作品の中から作者の意図を想像することなどで自分の見方や感じ方を深めることができるようになっていくと考える。

Ⅲ 本時の学習について（1/1）

1 目標

作品の中から見つけた様々なことを基にして、作品の造形的な美しさや表現の意図・特徴などについて感じ取り自分の見方や感じ方を深めることができる。

2 展開

・主な発問や指示	・予想される児童の発言・思考	・教師の関わり◎具体的評価規準 教師の手立て
<p>1 絵をよく見てたくさん発見しよう。</p> <p>・初めにAの絵を見て下さい。何がどのように描かれていますか。</p> <p>・次にBの絵を見て下さい。何がどのように描かれていますか。</p> <p>・二つの絵を比べて似ている所や違うところを探してみよう。</p>	<p>見たことある。 たくさん人がいる。 人が食事をしている。 けんかしているみたい。 みんなこっちを向いて座っている。</p> <p>図書室に飾ってる。 このまえテレビで見た。 モナ・リザ 遠くに川みたいなのが見える。 (共通点) 立体的に描いている。 人が描かれている。 (相違点) 人数が違う。 部屋の中と外</p>	<p>児童がこれまでに見たことがある世界的に有名な絵画の活用</p> <p>・絵の名前や作者名など知っているか尋ねるなどして絵を見た経験についても発表させる。</p> <p>・教師用（A1サイズ）児童用（A4サイズ）を用意する。</p> <p>・比べることで共通点や相違点に気付きやすくする。</p>
<p>2 めあてを確認しよう</p>		
<p>絵の中からのいろいろなことを見つけて作者の思いを想像してみよう。</p>		
<p>・次にCの絵を見て下さい。何がどのように描かれていますか。見つけたことをワークシートに書いてみましょう。</p>	<p>田植えかな、稲刈りかな。 遠くに家がある。 馬がいる。 荷車みたいなものがある。 木かな山かな。 スカートみたいな服装帽子をかぶってる。</p>	<p>・見つけたことを発表し、板書する。</p>

<p>・絵を見て自分が感じたことや想像したことを発表しましょう。(ワークシートに書いてから発表する。)</p> <p>視点①いいなと思ったところはどんなことですか。</p> <p>視点②どんな気持ちを込めてこの絵を描いたと思いますか。</p> <p>3 振り返りましょう。</p>	<p>顔がよく見えない。</p> <p>視点① 広い地面がよくわかる。 人の様子がよくわかる。 3人がそれぞれ違う動きをしています。</p> <p>人の形が本物みたい。 全体的に静かな雰囲気です。</p> <p>視点② 働く人を描きたかった。 農家の仕事は大変ということ を伝えたかったと思う。 収穫の喜びを描きたかったの かな。</p> <p>がんばっている様子を描きた かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人によってうけかたがちがって いました。 ・絵に気持ちが込められている ことを知りました。 ・今度は自分も伝えたいことを 考えて描いてみたい。 	<p>作品の中からいろいろなものを発見したり、作者の意図や想像したことを話したり聞いたりする場面の設定</p> <p>① 造形的な良さや美しさ、②表現の意図や特徴を鑑賞の視点として話し合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見が出ても集約せずにすべての考えを認める。 <p>◎作品の中から見つけた様々なことを基にして、作品の造形的な美しさや表現の意図・特徴などについて感じ取り自分の見方や感じ方を深めている。</p> <p>(ワークシート・発言)</p>
--	--	---

3 板書計画 ワークシート

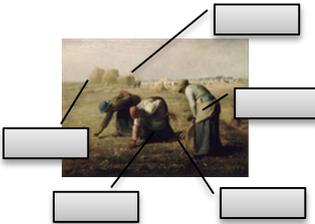
この絵 どんな絵？
め 絵の中からいろいろな物を見つけて作者の思いを想像してみよう。



似ている所
立体的に描いている。
人が描かれている。



ちがう所
人数が違う。
部屋の中と外



見つけたことをカードに書いてみましょう。(書き込み可)

- ① いいなと思ったところはどんなところですか。
- ② 作者はどんな気持ちを込めてこの絵を描いたと思いますか。

振り返り

【参考文献】

- 安部宏行『なるほど！そうか！学習指導要領 新・図工のABC』日本文教出版, 2017
 岡田京子『成長する授業 子どもと教師をつなぐ図画工作』東洋館出版社, 2017
 佐藤晃子『西洋絵画の鑑賞辞典』永岡書店, 2016